

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	社会学専攻 博士前期課程	方 式	科 目
		A 一 般	英 語

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 1)

辞書使用不可

《解答別紙》

問題 I 次の文を読み、以下の問に答えなさい。

著作権の関係で掲載できません。

(Christian Welzel (2013) Freedom Rising: Human Empowerment and the Quest for Emancipation, Cambridge University Press, pp.393-94.)

- 問 1 下線部 (1) the source of the empowerment trend が具体的に意味するところを日本語で簡潔に答えなさい。
問 2 下線部 (2) を日本語に訳しなさい。
問 3 下線部 (3) に関連して、1 つめのメカニズムが果たす役割について、本文の内容に即して説明しなさい。
問 4 下線部 (4) the sequence が何を指しているのかを説明しなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春季	社会学専攻 博士前期課程	方式	科目
		A 一般	英語

受験番号 _____

氏名 _____

(2 - 2)

辞書使用不可

《解答別紙》

問題Ⅱ 次の文を読み、以下の問に答えなさい。

著作権の関係で掲載できません。

(Mark Galeotti, "The Weaponisation of Everything; A Field Guide to the New Way of War," Yale University press, 2022. pp.58-62. 一部改変した箇所あり。)

*gig economy 著者の造語。ジャズのライブ演奏のように、その都度の契約から成る経済を指す。

*spookery 著者の造語。Spook (幽霊、スパイ) のように立ち回ること。

問1 下線部 (1) を、冒頭の主語「It」が何を指しているのか注意しながら和訳しなさい。

問2 下線部 (2) を参考にしながら、'people'の特徴をわかりやすく説明し (和訳でも可)、その社会的な意味について考察しなさい。

問3 下線部 (3) の 'individuals' の行動を説明し (和訳でも可)、そこから思い浮かべられる人物像を述べなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	社会学専攻 博士前期課程	方 式	科 目
		B 社会人	英 語

受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 1)

辞書使用不可 《解答別紙》

問題 I 次の文を読み、以下の問に答えなさい。

著作権の関係で掲載できません。

Source: *CNN World Online*, December 22, 2024

- 問 1 下線部(1)を日本語に訳しなさい。
- 問 2 下線部(2)を日本語に訳しなさい。
- 問 3 下線部(3)を日本語に訳しなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	社会学専攻 博士前期課程	方 式	科 目
		B 社 会 人	英 語

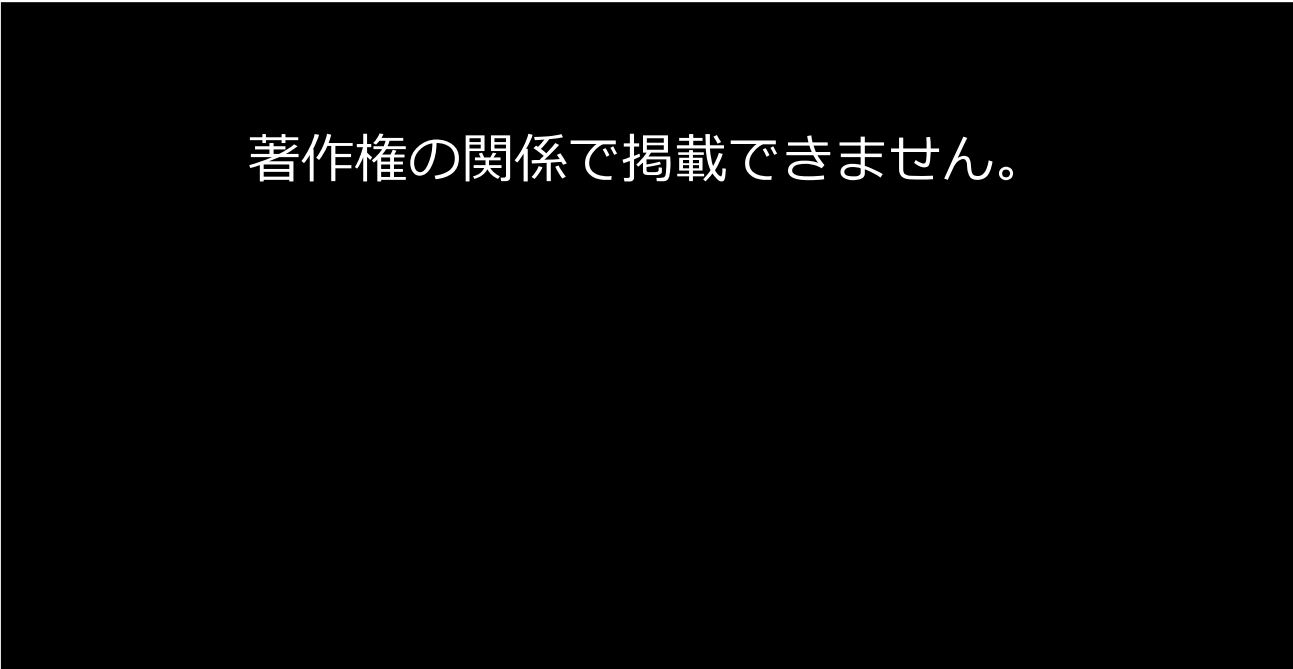
受験番号 _____

氏 名 _____

(2 - 2)

英和辞書使用可 ・ 電子辞書不可 <<解答別紙>>

問題Ⅱ 次の文を読み、以下の問いに答えなさい。



(Steve Bruce (1999) Sociology: A Very Short Introduction, Oxford University Press, pp.1-2.)

- 問1 下線部（1）を日本語に訳しなさい。
問2 下線部（2）を日本語に訳しなさい。
問3 下線部（3）を日本語に訳しなさい。
問4 本文では科学的な理論とそれ以外の理論を区別する点に言及している。両者の違いを本文の内容に即して説明しなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	社会学専攻 博士前期課程	方 式	科 目
		A 一 般	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(3-1)

《解答別紙》

問 I 次の各問題に答えなさい。

問題 1 下記の書籍の著者名を下の選択肢から選んで記号で答えなさい。

- a. 『スティグマ』(1963) b. 『世論と群集』(1901) c. 『社会学原理』(1919)
d. 『世論』(1922) e. 『社会学への招待』(1963) f. 『社会科学の論理』(1967)
g. 『社会理論と社会構造』(1949) h. 『ゲマインシャフトとゲゼルシャフト』(1887)
i. 『プリズムー文化批判と社会』(1970) j. 『孤独な群集』(1950)

【選択肢】

- あ D. リースマン い W. リップマン う T.W. アドルフ
え R. マートン お J. ハバーマス か P. バーガー
き F. テンニース く 高田保馬 け J. タルド
こ E. ゴッフマン

問題 2 下記の4つの語句から2つを選び、それぞれ説明しなさい。

- ① アノミー論 ② 一般化された他者 ③ シンボリック相互作用論 ④ エスノメソドロギー

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春季	社会学専攻 博士前期課程	方式	科目
		A 一般	専門

受験番号 _____

氏名 _____

(3-2)

問Ⅱ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

ネットビジネスによる、もしくはそれを活用した認知のコントロールは、テクノロジーの進化によって加速していく。大きくは2つの方向性で進むだろう。1つは「収集される情報の量と質」の変化、もう1つは「個人対応」の変化だ。

前者の「収集される情報の量と質」の変化は、I o T*デバイスによってもたらされる。最初にインターネットに接続されたのはコンピューターで、パソコンが普及し、そのモバイル版としてスマートフォンが普及したが、今や家電やウェアラブルデバイス、産業機器や監視カメラ、ドローン、自動運転自動車など、ありとあらゆるデバイスがインターネットに接続されている。

これらのデバイスや潮流はI o T、日本語訳では「モノのインターネット」と呼ばれ、パソコンやスマホといった情報機器を介さずとも、より深く物理的なデータを収集する。センサーを搭載し、排泄物から体調管理ができるトイレもすでに開発されているのだ。(1)意識的に操作するスマートフォンに比べて、格段に多くの個人情報収集が可能になる。(中略)これらの物理的には人生のすべてと言っていいほどの個人情報がどう扱われるか。ネットビジネスのプライバシーポリシーを注視しなければ、究極の監視体制が生まれかねない。

もう1つの「個人対応」の変化とは、A I**によるパーソナライゼーションだ。A Iは多くの個人情報をもとに、その人へのピンポイントで影響を及ぼす、より精緻な対応を可能にする。「○○に興味がありそうだから○○の情報を見せる」といった、これまでの類型化された対応ではなく、家族や親しい友人のように、その人全体を理解して話しかけてくる。それにより、個人情報の収集はさらに容易になる。実際、A Iを活用したカウンセリングサービスでは、親や教師といった近い人には決して明かさない情報も打ち明ける傾向が見られている。(中略)

A Iが最もユーザー自身を理解し始めるようになると、まるで先祖代々に仕える執事のような存在に転じる。過去のデータからの推測だけではなく、瞬間瞬間に発生する思考や感情もA Iは理解できるからだ。(中略)

(2)こうして、A Iはユーザー自身よりも深く自己を理解する存在になる。その先には、この仕事は自分に向いているのだろうか、恋人のことを本当に好きなのだろうかなど、あらゆる局面でA Iに判断を任せるようになるだろう。(3)こうした依存は、人類をどこに向かわせるのだろうか？

* I o T : Internet of Things

**A I : Artificial Intelligence

(出典：西口敏宏(2024)『原材料化する人類 ネットビジネス支配のカラクリ』(日本経済新聞出版)、kindle版、119-122ページ。下線部と用語説明は原著ではなく出題者によるものである。)

問題1 下線部(1)について、具体的にどのようなことが予想されるか、それによって何が可能となり、どのようなことが起こるか、あなたの考えを述べなさい。

問題2 下線部(2)について、具体的にどのようなことが予想されるか、それによって何が可能となり、どのようなことが起こるか、あなたの考えを述べなさい。

問題3 下線部(3)について、あなたの考えを述べなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	社会学専攻 博士前期課程	方 式	科 目
		A 一 般	専 門

受験番号 _____

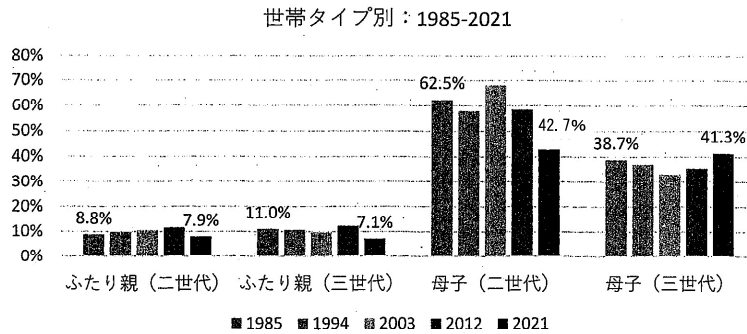
氏 名 _____

(3 - 3)

問Ⅲ

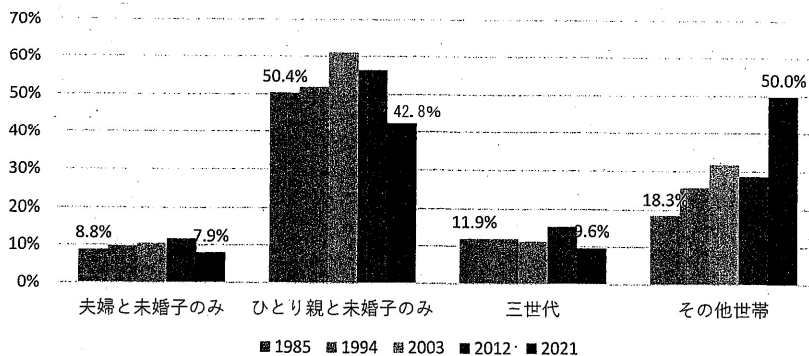
図1と図2は、日本の貧困率※の世帯タイプ別の年次推移を示したものである。これらを見て、問題1～3に答えなさい。

図1 世帯タイプ別貧困率の推移：二世世代世帯 vs. 三世世代世帯



(*)父子世帯はサンプル数が少ないため推計不可。

図2 子ども(18歳未満)の貧困率の推移：世帯タイプ別



出典： 阿部彩 (2024)

「子どもの貧困率の動向 (2022 調査 update)」JSPS 22H05098, <https://www.hinkonstat.jp/>

※貧困率の定義は、等価世帯可処分所得の中央値の 50%を貧困線とし、等価世帯所得が貧困線未満に世帯に属する人の割合とする。等価世帯所得＝世帯の全世帯員の合算可処分所得を世帯人数の平方根で除した値（世帯人数による生活水準の違いを調整するため）可処分所得＝勤労所得、金融所得、私的・個人年金などの所得に、公的年金、その他の社会保障給付（生活保護、児童手当など）を加え、税金、社会保険料などを引いた値

問題1 図1 世帯タイプ別貧困率の推移：二世世代世帯 vs. 三世世代世帯から読み取れる内容を記述しなさい。

問題2 図2 子ども(18歳未満)の貧困率の推移：世帯タイプ別から読み取れる内容を記述しなさい。

問題3 図1と図2をあわせて読み取れる内容を記述しなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	社会学専攻 博士前期課程	方 式	科 目
		B 社 会 人	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(3-1)

《解答別紙》

問 I 次の各問題に答えなさい。

問題 1 下記の書籍の著者名を下の選択肢から選んで記号で答えなさい。

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| a. 『原始文化』(1871) | b. 『エスノメソドロジー研究』(1967) |
| c. 『ゲマインシャフトとゲゼルシャフト』(1887) | d. 『社会過程論』(1918) |
| e. 『逸脱と統制』(1966) | f. 『大衆社会』(1968) |
| g. 『職業としての政治』(1919) | h. 『社会分化論—社会学的・心理学的研究』(1890) |
| i. 『社会静学』(1851) | j. 『アンダマン島民』(1922) |

【選択肢】

- | | | |
|----------------|--------------|--------------|
| あ E. タイラー | い G. ジンメル | う W. コーンハウザー |
| え M. ヴェーバー | お A. コーエン | か C. クーリー |
| き F. テンニース | く H. ガーフィンケル | け H. スペンサー |
| こ A. ラドクリフブラウン | | |

問題 2 下記の4つの語句から2つを選び、それぞれ説明しなさい。

- ① 疑似環境 ② カルチュラル・スタディーズ ③ マージナルマン ④ ハビトゥス

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	社会学専攻 博士前期課程	方 式	科 目
		B 社 会 人	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(3-2)

問Ⅱ 次の文章を読み、問いに答えなさい。

ネットビジネスによる、もしくはそれを活用した認知のコントロールは、テクノロジーの進化によって加速していく。大きくは2つの方向性で進むだろう。1つは「収集される情報の量と質」の変化、もう1つは「個人対応」の変化だ。

前者の「収集される情報の量と質」の変化は、IoTデバイスによってもたらされる。最初にインターネットに接続されたのはコンピューターで、パソコンが普及し、そのモバイル版としてスマートフォンが普及したが、今や家電やウェアラブルデバイス、産業機器や監視カメラ、ドローン、自動運転自動車など、ありとあらゆるデバイスがインターネットに接続されている。

これらのデバイスや潮流はIoT*、日本語訳では「モノのインターネット」と呼ばれ、パソコンやスマホといった情報機器を介さずとも、より深く物理的なデータを収集する。センサーを搭載し、排泄物から体調管理ができるトイレもすでに開発されているのだ。意識的に操作するスマートフォンに比べて、格段に多くの個人情報が収集可能になる。眼鏡のように装着し、現実にはデジタル情報を重ねて表示するARグラスが普及するようになれば、どこにいて、何を見ているか、どう反応したか、起きている間のすべてを記録できるようになる。

自分が意識していない無意識の領域の情報もデータ化される。すでに普及しているスマートウォッチは、心拍数や心電図、血圧、血糖値、血中酸素濃度、ストレスレベル、睡眠の質を計測可能だ。今後は脳に接続して思考を読み取ってデジタルデータ化するブレイン・マシン・インターフェース(BMI)が実用化され、これもインターネットに接続されるようになるだろう。これらの物理的には人生のすべてと言ってもいいほどの個人情報がどう扱われるか。ネットビジネスのプライバシーポリシーを注視しなければ、究極の監視体制が生まれかねない。

もう1つの「個人対応」の変化とは、AI**によるパーソナライゼーションだ。AIは多くの個人情報をもとに、その人へのみピンポイントで影響を及ぼす、より精緻な対応を可能にする。「〇〇に興味がありそうだから〇〇の情報を見せる」といった、これまでの類型化された対応ではなく、家族や親しい友人のように、その人全体を理解して話しかけてくる。それにより、個人情報の収集はさらに容易になる。実際、AIを活用したカウンセリングサービスでは、親や教師といった近い人には決して明かさない情報も打ち明ける傾向が見られている。

AIへの依存はすでに始まりつつある。例えば、現在もビジネスシーンで多く使われるメールだ。膨大な量のメールが日々送られ、しかも冒頭の挨拶文など古いしきたりが残り、その処理に頭を悩ませている人は多いだろう。それを解消しようと、AIによる要約機能や、AIが返信の文章を生成し提案する機能が実装されつつある。当然、メールの内容はAIがすべて見たうえで解析するわけだが、最初こそ何らかの薄気味悪さを感じたとしても、毎日の膨大なメール処理が効率化できるなら、多くの人は許容するだろう。

AIが最もユーザー自身を理解し始めるようになると、まるで先祖代々に仕える執事のような存在に転じる。過去のデータからの推測だけではなく、瞬間瞬間に発生する思考や感情もAIは理解できるからだ。

(中略)

こうして、AIはユーザー自身よりも深く自己を理解する存在になる。その先には、この仕事は自分に向いているのだろうか、恋人のことを本当に好きなのだろうかなど、あらゆる局面でAIに判断を任せるようになるだろう。こうした依存は、人類をどこに向かわせるのだろうか？

*IoT: Internet of Things

**AI: Artificial Intelligence

(出典: 西口敏宏(2024)『原材料化する人類 ネットビジネス支配のカラクリ』(日本経済新聞出版)。下線部と用語説明は原著ではなく出題者によるものである。)

問題 下線部について、具体的にどのようなことが予想されるか、それによって何が可能となり、どのようなことが起こりうるか、を踏まえた上で、あなたの考えを述べなさい。

2025年度 大学院入学試験 問題用紙

春 季	社会学専攻 博士前期課程	方 式	科 目
		B 社 会 人	専 門

受験番号 _____

氏 名 _____

(3-3)

《解答別紙》

問Ⅲ 以下の問題1～3に答えなさい。

問題1 表1を見て、読み取れる内容を記述しなさい。

表1 民間企業の育児休業者の割合

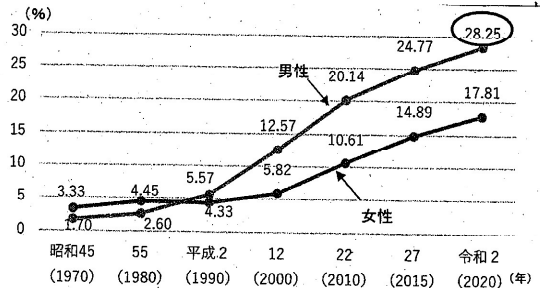
民間企業の育児休業者の割合			
	2021年度	2022年度	2023年度
女性	85.1%	80.2%	84.1%
男性	14.0%	17.1%	30.1%

(備考) 厚生労働省「雇用均等基本調査」より内閣府男女共同参画局作成。

- 男性の一般職国家公務員の育児休業取得率（人事院調べ）
・ 72.5%（2022年度）
- 地方公務員の男性の育児休業取得率（総務省調べ）
・ 31.8%（2022年度）

問題2 図1を見て、読み取れる内容を記述しなさい。

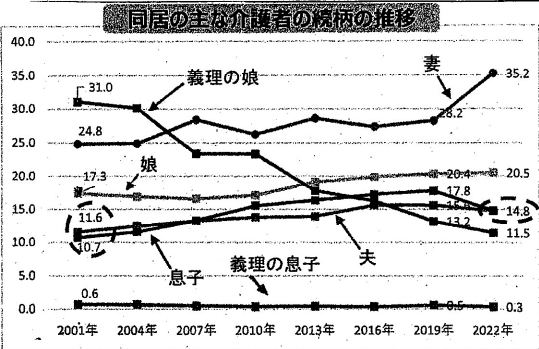
図1 50歳時の未婚割合



- (備考) 1. 国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集(2023)」より作成。
2. 「50歳時の未婚割合」とは、45～49歳の未婚割合と50～54歳の未婚割合の平均値。
3. 平成27(2015)年と令和2(2020)年は、配偶関係不詳補完結果に基づく値。

問題3 図2を見て、読み取れる内容を記述しなさい。

図2 同居の主な介護者の続柄の推移



(備考) 厚生労働省「国民生活基礎調査」より作成。

出典：表1図1図2とも、内閣府男女共同参画局「女性活躍・男女共同参画の現状と課題」令和6年11月、
<https://www.gender.go.jp/research/pdf/joseikatsuyaku_kadai.pdf> 2024年12月16日最終閲覧
尚、元のデータ出典は各図表の記載を参照